

会議の経過	
開会年月日時刻	令和5年8月22日（火） 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和5年8月22日（火） 午後4時18分
会議の場所	館林市役所 研修室
会議次第	
1.	開会
2.	会議録署名委員の指名
3.	前回会議録の承認
4.	教育長事務報告
5.	議事
	議案第36号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づく「点検及び評価」について
	議案第37号 館林市奨学資金貸与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第38号 館林市学齢児童生徒就学奨励規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第39号 館林市就学奨励金支給要綱の一部を改正する要綱の制定について
	議案第40号 令和5年度教育費補正予算について（非公開）
6.	その他
7.	閉会

会議の経過

出席委員	<p>第1番 堀 口 哲 哉 第2番 木 戸 浩 之 第3番 栗 原 昇 第4番 川 島 健 治 第5番 金 子 千 秋</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 始 澤 勝 也 教育総務課長兼学校給食センター所長 木 村 和 好 生涯学習課長 廣 澤 篤 行 参事兼学校教育課長 井 戸 健 二 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 森 田 秀 利 総括係長 折 原 嘉 和 書記 横 山 瑠璃子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名いたします。 今回の署名委員は3番 栗原委員、5番 金子委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回来議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告ですが、今回はございません。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>7月定例教育委員会の際、堀口教育長職務代理者から後援等に関する事に記載されている子育てセミナーの内容に関する質問がございました。そちらにつきまして、この場を借りて回答させていただければと思います。まず、主催は「家庭倫理の会館林」です。事業目的及び計画といたしましては、家庭を良くするため、和やかな家庭づくりのためというものでございます。令和5年7月23日(日)、午前10時から11時45分で実施しました。会場は西公民館であります。講師ですが、一般社団法人倫理研究所の講師を招いて行ったものでございます。セミナーの対象者ですが、子育てをしている保護者、小さなお子様も同伴可能ということで、会場には託児所等の無料で預ける所が設置されたものでございます。事業内容といたしましては、乳幼児から青年中期までの子どもを持つ親を対象に、経験豊富な講師が子育てにおける具体的な行動や、心の持ち方などの子育ての要点をわかりやすく説明するとともに、グループディスカッション、講師への質疑応答等が行われたそうです。以上になります。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほかにいかがでしょうか。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>科学館の処理事務報告について補足説明をさせていただきます。29ページをご覧ください。(3) 工事、委託に関する事で補足説明をさせてい</p>

会議の経過

	<p>たきます。子ども科学館外壁等補修工事について、8月3日付けで契約を締結いたしました。本工事は今年度から令和7年度までの3か年で実施を予定しており、初年度となります。今年度はエレベーター棟を含む北側棟と、観望台や天体観測室の棟の外壁及び笠木、屋上防水等の補修工事を行います。工事を施工するにあたり、基本的に利用者への制限をすることなく、利用者や通行人等に安全対策を講じ、開館しながら実施してまいります。以上でございます。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。そのほかにもございますか。 (事務局から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思えます。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>先の科学館の件で、工事は3回に分けて行うというお話でしたけれど、記載されているのは1期での契約金額なのですか。それとも、3回含めての金額なのかお聞きしたいです。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>記載の金額は今年度実施するもののみとなります。来年、再来年は単年度ごとに契約してまいります。以上でございます。</p>
金子委員	<p>わかりました。結構費用がかかるんですね。ありがとうございます。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>2ページの後援等に関するところに、館林青年会議所創立60周年事業防災フェスティバルと書いてあります。場所が外になっておりますが、どのような内容になるのか教えていただければと思えます。</p>
教育総務課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、教育総務課長。</p>
教育総務課長	<p>青年会議所からの申請書に付けてあります添付書類を見ますと、つつじが岡公園の大芝生広場で大規模に実施するとのこと。具体的には、体に安全なスモークを段ボールの迷路にまきまして、どのような逃げ方をするのかという体験をしてもらうものや、大きなハザードマップを作って展示し、どこに逃げるかを確認してもらおうというものがあります。そのほかには、よく地震の体験等がありますがそういった体験や、自衛隊、消防署、</p>

会議の経過

<p>堀口委員 教育長 木戸委員 教育長 木戸委員</p>	<p>警察の車両が勢ぞろいするというふうに書いてあります。館林市、板倉町、明和町が館林青年会議所の管内ですので、そちらの方々にも周知しているようなところになると思います。以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、木戸委員。</p> <p>3ページ、7月1日に少年の主張大会が開かれまして、どの生徒も非常に内容がすばらしく甲乙つけがたいなと感じました。館林市からは2名が東毛地区大会の方に推薦され、8月19日に東毛地区大会があったと思うのですが、その結果がわかれば教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>ご報告いたします。第45回少年の主張東毛地区大会が8月19日(土)、桐生市美喜仁桐生文化会館で開催されまして、当市からは2名の方が参加しました。「私のふるさと」の題で発表しました第三中学校3年生が最優秀賞4人のうちの1人に選ばれまして、9月16日(土)に前橋市で開催される県大会に出場が決まった状況です。以上でございます。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>県大会までというのはすばらしいと思いました。ありがとうございます。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>4ページの生涯学習課の報告にあるスマイルボウリング大会、その概要と参加される方について教えていただければと思います。また、それを行うことによって期待される効果等があれば教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>お答えいたします。この事業は野辺集会所運営委員会が主催で行っているものです。スマイルボウリングとは、ボウリングをアレンジした形式の軽スポーツで、幼児から高齢者まであらゆる年代層が楽しめるようになっております。投球位置にゲートがありまして、そこにボールをボウリングのように通過させて、その先に置いてある10本のピンを倒すゲームとなっております。通常のボウリングと違う点につきましては、チーム員が順番に1球ずつ投球しまして、できるだけ少ない投球数で10本を倒すことを競う競技でございます。参考までに、平らな場所でなくてはできませんの</p>

会議の経過

	<p>で、東山運動場にコンクリートの長い一枚板の、専用かどうかはわからないのですが、そういった場所がございまして、その場所で定期的に参加者を募って実施しているような状況でございます。野辺集会所の運営委員会等につきましては、こういった事業のほか、ガーデニングやグラウンドゴルフ、小学生のための習字教室、施設見学などを実施しております。期待する効果といたしましては、地域づくりや仲間づくりのための地元の交流促進を図るため、こういった文化、教養、スポーツ等の事業を展開することで、高齢者の生きがいや青年層の社会参加、子どもの健全育成に資する事業を実施している状況です。以上でございます。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>よくわかりました。ありがとうございました。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>青少年センター運営状況報告書のその他の活動について、館林市が事務局となって大変だったと思います。館林市を含む10市が情報交換を行ったということで、高崎市がお休みということになりますと1市足りないかと思うのですが、協議会の中に入っていない市があるのかどうかお聞きしたいです。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>お答えいたします。確認したところ、記載の誤りでした。館林市を含む10市ではなく、館林市を含む11市の誤りでした。大変申し訳ございませんでした。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございました。私たちが携わっている時には12市だという記憶があったので、どこかが統合してしまったのかと思ったのですが、納得です。こういった協議会で自分たちの市で活動していることを話したり、他市の活動を聞くことによって自分たちの活動の見直しができたり、今後の見通しなどを聞くことができたりと、とても有意義な教育の話し合いだと思うので、これからも続けていっていただきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>7ページの城沼公民館行事について、7月に行っている夏休みわくわく教室「クールスタディ」がいくつかあると思いますが、これは読んで字のごとく、夏休みの宿題を涼しい所で行うということでしょうか。</p>

会議の経過

生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	この行事は7月24日から26日(水)と7月31日(月)の4日間、クールシェアスポットの一環で、小学生を対象に第1会議室を使っていたいて、勉強等がはかどればと企画したものでございます。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	4ページで、9月28日に青少年問題協議会が開催されますが、この会の目的と概要、参加されている方を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	青少年問題協議会の目的と概要、参加者等につきましてご説明いたします。まず、青少年問題協議会におきましては、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する事項の調査や審議を行うとともに、これらに関する総合的な施策を実施するため関係機関相互の連絡調整を図る機関でございます。こちらの委員につきましては定員が15名以内という形になっております。委員の任期は2年で、構成といたしましては館林市長を会長に、市議会議長、行政機関といたしまして、教育長、館林市警察署長、続けて学識経験者といたしまして、区長協議会代表、小学校長会代表、中学校長会代表、青少推会長、市子育連会長、市P連代表、スポーツ少年団本部長、補導員会会長、市婦連会長、民生委員児童委員協議会会長、そして社会教育委員会議長の15名となっております。そのほか監事といたしまして、子育て支援課長、学校教育課長、学校教育課指導係指導主事を任命しております。協議内容ですが、青少年顕彰の審査及び青少年問題を取り巻く現状並びに対策について、館林警察署、子育て支援課、学校教育課よりお話をいただき、意見交換を行う状況になっております。以上でございます。
栗原委員	大きな話題等は、現状では何がありますか。
生涯学習課長	現状では、コロナの影響があったのかはわからないのですが、比較的犯罪等は落ち着いているというような、警察の方からそういったお話をいただいております。ただ、館林駅前において夜間10時以降になります。そういった時間帯にスケートボードをやっている方がいるという、年齢まではわからないのですが、そういったものを認識しているような状況でござ

会議の経過

	<p>います。以上でございます。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、木戸委員。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>12ページ、夏季教職員研修会が同じ日にそれぞれあります。こちらの各講演会の内容を教えていただければと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>夏季教職員研修会について、まず講演会①の「LGBTQの子どもの声を聴くために」ですが、セクシュアリティとトランスジェンダーについて自らカミングアウトされました一般社団法人ハレルワの代表の方を講師にお招きしまして、多様な性について、LGBTQの人が困りやすいことを本人の体験談を交えながら講演していただきました。内容的にはご自身の、今申し上げたような幼少から現在に至るまでの状況や、そういったことを踏まえながら現場で声を聞くために教職員一人一人ができること、学校としてできることといったお話をいただきました。最後には、誰もが多様性の当事者になり得るといような、そのようなお話をいただいた次第です。それから、②の「児童生徒が主体的に学ぶ探求的な学習の充実～STEAM教育の視点で深まる総合的な学習の時間を通して～」について、STEAM教育というのは、「Science (科学)」「Technology (技術)」「Engineering (工学)」「Arts (芸術・教養)」「Mathematics (数学)」のそれぞれの頭文字をとったものです。これらの教育の重要性について、玉川大学教育学研究科の教授からお話しいただきました。現代的な課題がいろいろと複雑化して領域が複合しているということ、一つの領域で一つの課題解決というような時代ではないといったお話の中から、理数教育を中心にそれらを解決できる人材が不可欠であり、市内の小中学校であれば総合的な学習の時間に児童生徒が自ら課題を見出しどう探求していくのか、そのような課題の設定や情報の収集、整理分析、まとめ、振り返り、それらの過程に係る具体的なお話をいただきました。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>ありがとうございます。理解しました。それにつきまして、LGBTQの児童生徒を学校として把握しているのかどうか、あるいは把握していないとすれば把握する方法があるのかどうか質問させてください。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>全てというわけではないですが、可能な範囲で把握はしております。児童</p>

会議の経過

<p>木戸委員</p>	<p>生徒や保護者の方からの相談等があった場合に、そういった相談を通じながら、対象児童生徒の困り感というものを把握しているような状況であります。以上です。</p> <p>承知しました。本人の申告等がなければなかなか把握しづらい部分ではあると思うので、私もあまり思いつきませんが、例えばアンケート等、何らかの方法でカミングアウトしにくい方の意見も吸い上げられるような方法があればいいと感じました。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>STEAM教育について、館林市の学校における現状を教えてください。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>本市におきましても、STEAM教育そのものに特化するというよりも、小中学校の義務教育ですのでSTEAM教育の趣旨を踏まえ、それらの要素を取り入れながら各学校でできる範囲の中で行っている現状でございます。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>関連してよろしいですか。この研修内容についてはわかったのですが、その時におけるタイムリーな話題が研修内容になっていると思います。内容を定めるにあたって、例えば教職員の方からアンケートを取ってこういった研修になったのでしょうか。どのような流れで研修内容が決まったのか教えてください。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>おっしゃるようなアンケートを取っているというわけではないですが、様々な会議等を催していますので、そういった中で教職員の方から声を聞いたり、もちろん我々もアンテナを高くして、現代における教育課題や現場の困り感などを把握し、そういったものに対する課題解決の一助になるような講演会というものを企画・検討しております。以上です。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>

会議の経過

教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	25ページの城沼市民プール利用状況について、入場者数にその他団体（強化練習・保育園等）と書いてあります。この強化練習というのは、先月大会がありました但那選手たちの練習のことでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	ご質問にお答えいたします。こちらのその他団体の強化練習につきましては、委員のおっしゃるとおり、7月25日に開催されました市の小学校水泳記録会に出場した選手たちです。内訳といたしましては、記録会前の事前練習といたしまして、7月21日（金）に128人、7月24日（月）に181人、さらに、水泳記録会の後に県大会に出場する選手の強化練習といたしまして7月31日（月）に13人が使用し、合計322人となっております。また、いずれも城沼市民プール開場前の午前8時から9時まで練習を行っています。参考に、その上の枠に専用使用ということで690人とございますが、こちらにつきましては、7月15日に開催されました市中体連の水泳大会390人と、今ご説明いたしました市中学校水泳記録会の300人となっております。以上です。
金子委員	プールに児童生徒が練習に行くわけですね。その時というのは、各学校の先生方が送迎してくださっているのですか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	なかなか学校の教員となると責任の所在というものが問題になりますので、基本的には保護者の方に送迎をお願いしている、というふうに認識しております。
金子委員	わかりました。こちらに関連したことで、少々お話がずれてしまうのですがよろしいですか。記録会があった時の話で、私たち委員は尾曳神社に駐車してましたので記録会後に一緒に帰って来たのですが、その時ちょうど橋の上辺り、そこで恐らくプールに向かっている親子を見かけました。あの子どもたち、プールに行くのかしらと言いながら、今日はプールが使用できないということをお話もできないまま通りすぎてしまったのですが、あの子どもたちが会場に行った時に、今日は使用できないとショックを受けるのではないかと考えました。尾曳神社の駐車場に皆さん車を停めていくと思いますが、競技会などがあってプールが使えない時というのは、どこか目

会議の経過

	<p>立つ所に今日はこういった理由で午前中はプールが使えません、といった貼り紙がしてあると良いと思います。市内の方は小学校が使っているから今日はプールが使えないということがわかるかもしれませんが、市外から来た方だとそういった情報が入ってこないと思うのです。会場に行っても、せめて駐車場で今日は使えないとわかった方が優しいのかなと、ちょっとした貼り紙等をしていただければ良かったのかなと思いました。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>今のご意見をいただきまして、当課の方でも電話等の問合せの際にはお話をさせていただいておりますが、市のホームページやSNS等、そういったものを使用しながら幅広く周知していけるように検討していきたいと思っております。なお、大会等があった場合は終了後に使用できるのですが、明確に何時に終了するというのはなかなか言いにくいものですから、そういったところも含めて来場者にわかりやすいように考えていきたいと思っております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>千葉市でウォータースライダーの事故がありました。館林市の場合はどういった事故はなかったのでしょうか。また、老朽化も心配されるのですが、その辺りについてはいかがでしょうか。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>お答えいたします。今ご質問いただきました千葉市の事例につきましては、男子小学生が大型スライダーを降りた際に足を骨折する大けがを負ったという内容だったと思います。こちらの大型スライダーは空気で膨らませるもので一般的には芝生広場などに設置するものですが、プールでの使用は全国で初めてだったそうです。そういった意味では、館林市のウォータースライダーは常設固定式ですので、千葉市のような事故は起きないものというふうに思っております。老朽化の話につきまして、今回プールを開場する前に、これは群馬県の指導に基づき昨年度から実施しているのですが、市建築課による遊戯施設の立入検査を行いました。その結果といたしまして、スライダーへ上がる階段の方が非常に老朽化しているということで、今シーズン、今年につきましてはスライダーの利用は中止という形で、7月8日から開場している状況でございます。また、老朽化についま</p>

会議の経過

<p>栗原委員 教育長</p>	<p>しては建設されてから約37年経過しており、今お話しいたしましたスライダーのほかにも、皆様は小学校の水泳記録会でご覧になっていると思いますが、場内の床面にひび割れや段差があるということで人工芝を敷いて対応しております。あとはプールの塗装のはがれ等、やはり37年経っているということであちこち直さなければならぬ箇所が出てきているというのが現状でございます。また、ろ過機といった循環設備につきましても、更新の時期を迎えているというような状況でございます。以上です。安心・安全に行えればと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>金子委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>学校給食センター所長 教育長</p>	<p>32ページの学校給食センター事務報告の行事に関することです。7月28日に開催された夏休み料理教室に20名が参加しておりますが、どのような方が参加したのですか。</p>
<p>学校給食センター所長 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>学校給食センター所長</p>	<p>はい、学校給食センター所長。</p>
<p>金子委員</p>	<p>こちらにつきましては、学校の給食日より同時に募集しましたので、学校の児童生徒、それと保護者の方が付き添いで参加しております。以上でございます。</p>
<p>金子委員 学校給食センター所長</p>	<p>児童生徒というと、小学生と中学生が参加したということですか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>募集はしているのですが、実際に興味を持たれるのは小学生が多かったこともございまして、小学生とその保護者でした。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございます。夏休みに入ると保護者の方たちが一番心配するのはお昼のことで、子どもたちが参加して自分で少しは調理するような時間が持てたら、きっと親子でほっとする時間になるのではないかと思います。これから秋に向けて食材も豊富になる時期ですので、このような、何か親子で一緒にできるような機会があれば、良い時間を過ごせるのかなと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>27ページにある子ども科学館の7月学校等利用なのですが、やや小学校が少ないように思います。学校利用等の状況を教えていただければと思います。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>はい、教育長。</p>

会議の経過

教育長 向井千秋記念子ども科学館長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。 科学館の利用状況についてお答えいたします。まず昨年度、市内小学校の利用状況につきましては、16回で933人の方が利用しております。今年度におきましては、既に6月に1校、7月に1校が利用しております。今後につきましては、9月に4校、10月に3校、12月に2校が利用する予定でございます。以上でございます。
栗原委員 向井千秋記念子ども科学館長	そうすると、全ての小学校が利用するというところでよろしいでしょうか。科学館では近隣の2校を除きまして、小学校には各校1回利用できるように児童送迎用バスの借用を予算化はしております。ただ、昨年度と本年度、それぞれ別の学校ですが、1校のみ学校のスケジュール調整等の理由で利用できない学校がございます。以上でございます。
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	毎月のことになるのですが、児童生徒の不登校状況について、私が知る限り5年ほど前からの数字を見ると、7月時点で一番多い人数となっております。夏休み明けも、過去の数字を見ると恐らく7月よりも増えているというような状況がございます。そういった問題を抱える児童生徒に対して、夏休み中に何らかのケアのようなものが行われているのかどうかということが1点と、増え続けている状況を考えると、不登校になりそうな児童生徒の状況を学校側が把握しているのかどうかということを質問させていただきます。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	お答えいたします。夏季休業中の支援につきまして、7月には多くの学校で教育相談というものをやっております。その中で気になるお子さんの1学期の状況や夏休みの過ごし方については、担任を中心に具体的に保護者の方にお話をしているというのがまずございます。それから、特に心配な児童生徒につきましては、計画的に電話連絡、場合によっては家庭訪問を実施している学校もございます。前回も申し上げたのですが、1人1台端末が子どもたちに配付されておりますので、夏休み中にオンラインの登校日で、1・2年生はまだ今の時点では配付されておませんが、そちらにつきましては、電話をかけて一声聞くというようにして状況を把握するように努めております。また、ちょうど夏季休業終了まで1週間を切ってきた

会議の経過

	<p>たわけですが、ちょうどこの時期に健康状況確認メールというものを各学校から保護者に配信いたしまして、保護者から夏休みの状況について情報をいただいている学校もあります。中にはお返事をいただけない方もいらっしゃいますので、そういった方には電話連絡をしながら状況を把握しています。さらに、2学期開始直後は委員がおっしゃるように不登校の状況も心配されますので、心と体のアンケートをすぐに実施して具体的な方策を取れるようにと、夏休み前の校長会議でも求めたような状況がございます。2点目の、不登校が心配されるお子さんの状況の把握につきましても、各学校の方で行っております。具体的には担任を中心に、中学校であれば授業の先生からも情報を集めて、教育相談部会や生徒指導部会等で共有したり、職員会議の中でも全校の職員で共有したりして、具体的な手立てが講じられるのか、そういったものに基づきながら、先ほど申し上げた夏休み中の計画的な家庭への電話連絡等に生かしているような状況でございます。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>ありがとうございます。なかなか減らないといいますが、高い数字が続くので、難しい問題だとは思いますが引き続きよろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>6ページの西公民館で行われている成人講座について、なかなか成人を招いての講座というのは少ないですが、その概要等を教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>公民館の成人講座ふらっとにつきまして、お答えさせていただきます。ふらっととは、中高年の生きがいづくりを目的として地域の歴史文化や健康について学ぶとともに、参加者同士の交流を図ることが目的になるものです。こちらの事業につきましては年間を通じ、今年度につきましては9回の講座構成となっております。第1回目につきましては、ふるさと出前講座を利用し健康推進課職員を講師として招きまして、生活習慣病の予防や熱中症、心の健康について学んだものでございます。年間を通じて9回実施するというので、昨年の例ですと県立館林美術館を見学するというものを事業に取り入れて定期的に行うというような状況です。以上でございます。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>

会議の経過

教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	16ページで、小学校の芸術鑑賞教室が9月上旬にあります。こちらはどのような内容の芸術鑑賞になるのか教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	小学校芸術鑑賞教室につきまして説明させていただきます。9月4日と7日の2日間行われまして、4日については3年生・5年生を対象に、群馬交響楽団の移動音楽教室を鑑賞します。7日については4年生・6年生を対象に、劇団東少による「ミュージカル眠れる森の美女」を鑑賞する予定となっています。以上です。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	先ほどの芸術鑑賞教室の質問に関しまして、8月にも中学校芸術鑑賞教室があるかと思いますが、そちらの内容も教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	明日、8月23日に中学校の芸術鑑賞教室、こちらも群馬交響楽団の移動音楽教室を開催します。中学校につきましては昨年中止させていただきました。毎年8月の夏休み終わりにやるのですが、ちょうどコロナの感染者が多い時期でして、中止とさせていただいておりました。4年ぶりの開催となります。以上です。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第36号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づく「点検及び評価」についてを議題といたします。このことについて説

会議の経過

教育総務課長	<p>明をお願いします。</p> <p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、本市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、公表しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第37号 館林市奨学資金貸与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 大学等入試方法の多様化に伴う合格者及び入学希望者からの早期申請に対し、貸与候補者としての決定を通知するとともに、所要の改定を行うため、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>質問ですが、仮に内定が得られない場合は何か対応を、猶予するなど、そういった場合もあるのですか。</p>
教育総務課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、教育総務課長。</p>
教育総務課長	<p>もちろん合格しなければ貸与できませんので、合格通知があればこちらに提出するということになります。運用上そのようになりますので、それがなければいわゆる候補者ですから、そこでまた判断するということになります。ですので、合格ができなければ貸与できないということになると思います。以上でございます。</p>
栗原委員	<p>内定を考えて早め早めの対応ということで、とても良い制度だとは思いの</p>

会議の経過

金子委員	ですが、なかなか内定が得られない場合は難しいですね。わかりました。
教育長	はい、教育長。
金子委員	はい、金子委員。
教育総務課長	今のお話ですと、候補者と内定者はイコールだと考えてよろしいということですか。
教育長	はい、教育長。
教育総務課長	はい、教育総務課長。
金子委員	内定といいますか、進学先が推薦等で早めに決まった方は既に大丈夫だとは思いますが、一応、決定という審査を3月に一括して行いますので、それまでの間は貸与の予定者として、合格の内定がありますからあなたは内定者ですよ、そして3月に正式決定しますよ、というご案内をいたします。いわゆる保護者の資金繰り状況が少し柔軟にできるという観点でこの制度を導入していこうというものでございます。以上です。
教育総務課長	途中で内定を取り消されるということはよほどのことでない限りないとは思いますが、合否はともかく、何かしら家の事情などで見直しするということは一応ないと考えてよろしいわけですね。
金子委員	ケースバイケースになってくると思いますが、内定をもらってから貸与の候補者として決めていきますので、そこで家庭の事情が変わって辞退ということもあるかと思いますが、その時点はこちらで対応していきたいと思えます。市の奨学金以外にもたくさんの奨学金がありますので、そちらの方が有利だと考えた場合は、もしかしたらそちらに変えてしまう可能性もあります。そのときにはまた申し出ただけければ、貸与はしない方向になってくると思えます。以上でございます。
教育長	わかりました。金額的にもっと借りなくては大学生活はやっていけないと思えます。恐らく市だけで借りるのではなく、いろいろな奨学金を併用して金額がまとまっているとは思えます。難しいですね。ありがとうございます。
金子委員	そのほかにもございますか。
教育長	(委員から「なし」の声あり)
金子委員	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
教育長	(委員から「異議なし」の声あり)
金子委員	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
教育長	次に、議案第38号、館林市学齢児童生徒就学奨励規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願い

会議の経過

<p>学校教育課長</p>	<p>します。 (別紙資料に基づき説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>提案理由等： オンライン学習通信費の追加及び支給方法の変更に 伴い、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございます。ただ今の説明について、質疑等がありましたら お願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>オンライン学習通信費というのは、現状では1人当たりどの程度かかるも のなのですか。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>現状では1月当たり1,200円、年間の上限を1万4,000円で考 えております。ただ、これに関しましては準要保護のご家庭と特別支援のご 家庭のお子さまにつきましては、金額の差というのは生じてまいります。 以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほかにございますか。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するも のとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>次に、議案第39号、館林市就学奨励金支給要綱の一部を改正する要綱の 制定についてを議題といたします。 このことについて説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>提案理由等： オンライン学習通信費の追加及び支給方法の変更に 伴い、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。ただ今の説明について、質疑等がありましたら お願いします。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するも のとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第40号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、ただ今から教育委員会を非公開とします。該当者については、一時退室を願います。</p> <p>【傍聴人 退室】</p> <p>(非公開)</p> <p>【傍聴人 入室】</p>
<p>教育長 文化振興課長 教育長 文化振興課長</p>	<p>次に、日程第6 その他で何かございますか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、文化振興課長。</p> <p>それではお手元の「関東地域の「日本遺産」大集結！」というチラシをご覧ください。図書館の改修工事に伴いまして、今第一資料館を一時的に休館させていただいております。その代わりということで、文化会館市民サロンと申しまして、文化会館エレベーター裏側の宴会場入口の所にあるちょっとしたスペースを市民サロンと呼んでいるのですが、そちらを仮設第一資料館として現在こちらの展示会を開催してございます。文化庁によって毎年開催されている日本遺産フェスティバル、今年は東京都八王子市が会場となっております。11月3日から5日に予定されておりました、教育委員の皆様にも11月4日に視察に行っていただく予定になっております。全国に104ある日本遺産のうち、東日本は日本遺産が少なく、関東地方も14しかございませんので、今回の八王子市の大会では関東を挙げて盛り上げていくということを各自治体でやっております、こちらの「関東地域の「日本遺産」大集結！」の展示を開催することといたしました。教育委員の皆様には、11月のフェスティバル視察前の予習がてら、こちらの展示をご覧になっていただければと思います。その際には、職員にて展示内容のご案内をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただ今の件につきまして、ご質問等ございますか。</p>

会議の経過

教育長	(委員から「なし」の声あり) そのほか、ございますか。
教育長	(委員等から「なし」の声あり) ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。 (午後4時18分)